LIXIL

スライディングドア エルムーブ(片袖枠)

組立て説明書

- ●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。
- ■組立てされる方へのお願い
- ●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

↑ 注 意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が 想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

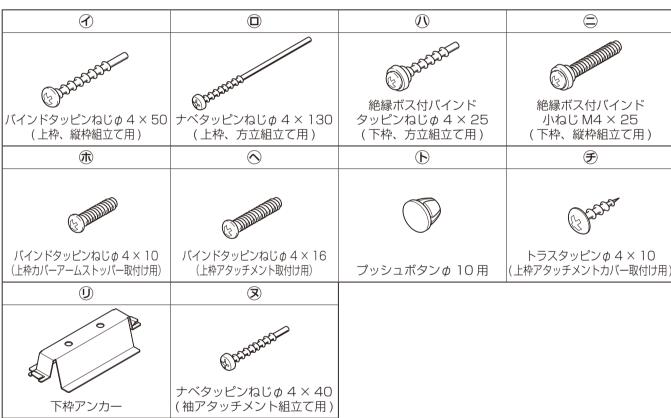
⚠ 注 意

- ●漏水・腐食の原因になりますので下記事項をお守りください。
- ・各接合部のコーキングシーラーを、ズレなく挟み込むようにねじ止めしてください。
- ・ねじは 2.5 ± 0.5 N・m $\{25 \pm 5$ kgf・cm $\}$ のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

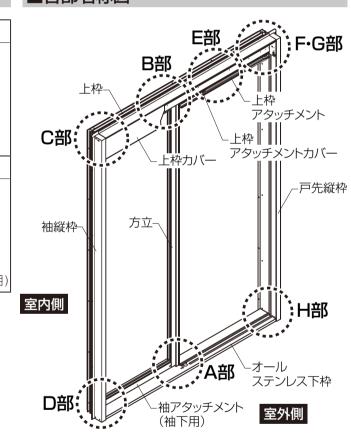
■組立て上のお願い

- ●下枠組立ての際、絶縁ボスを下枠固定穴 φ 7 に入れて固定してください。組みズレが発生し、腐食・ドア本体の開閉が重くなる原因になります。
- ●組立てねじは、必ず指定のものを使用してください。
- ●枠の取付けは、『スライディングドア エルムーブ枠(一本引・片袖)取付け説明書』をご覧ください。
- ●別途手配の SG アタッチメント袖用をご使用される場合(袖ガラスを単板ガラスにする場合)は、片袖枠を組立て始める前に『SG アタッチメント袖用取付け説明書』を必ず確認し、先に SG アタッチメント袖用を取付けてから片袖枠の組立てを行って下さい。 SG アタッチメント 袖用は、片袖枠を組立てた後では取付けができなくなります。
- ●取付け説明書および取付け部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。

■部品・ねじ一覧表



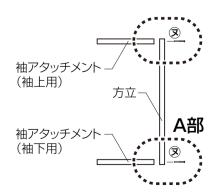
■各部名称図

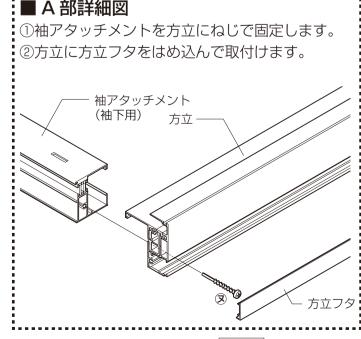


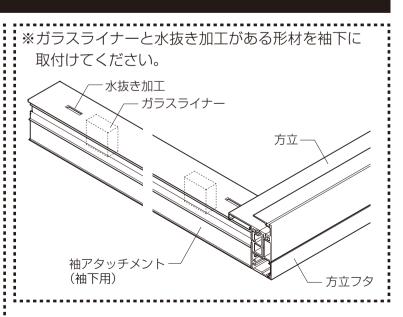
■組立て順序

販売店さま作業

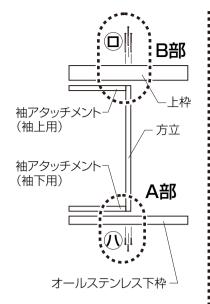
■方立、袖アタッチメントの組立て







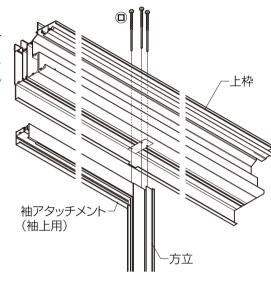
②上枠、オールステンレス下枠、方立の組立て



■ A 部詳細図 ●オールステンレス下枠を組立てた袖 オール ステンレス下枠 アタッチメント付きの方立にねじで ※ A 部の絶縁ボスを下枠固定穴 (φ7) に入れてください。 固定します。 A部 下枠断面 袖アタッチメント (袖下用) 下枠固定穴 絶縁 $(\phi 7)$ ボス 下部ストッパー ガイドローラー

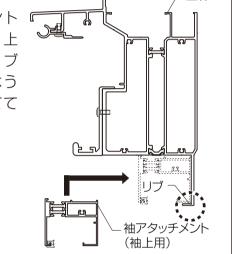
■B 部詳細図

●組立てた袖アタッチ メント付きの方立と 上枠をねじで固定し ます。

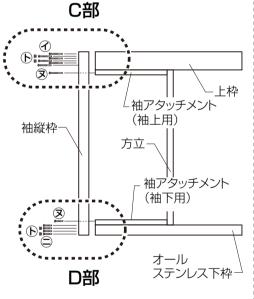


■断面図

●袖アタッチメント『 (袖上用) は、上 枠の折返しのリブ の中に入れるよう に配置し組立てて ください。



3袖縦枠の組立て



■ C 部詳細図

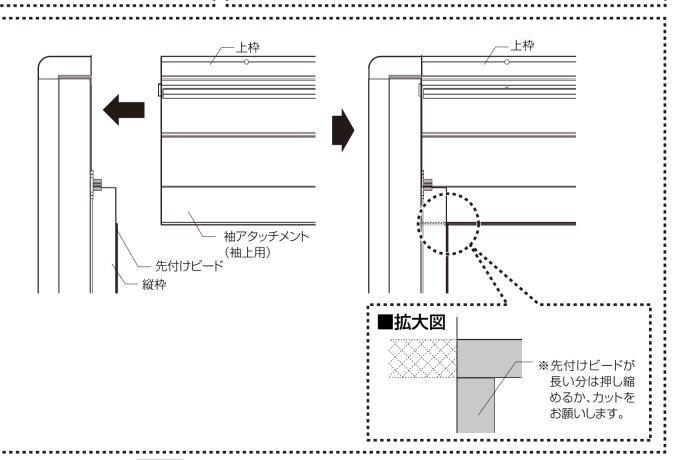
●上枠・袖アタッチ メントと袖縦枠を ねじで固定します。 袖アタッチメント (袖上用) 室外側

■ D 部詳細図

♪オールステンレス下 袖アタッチメント 枠・袖アタッチメント と袖縦枠をねじで固定 します。 オール ―― ステンレス下枠 室外側 -袖縦枠

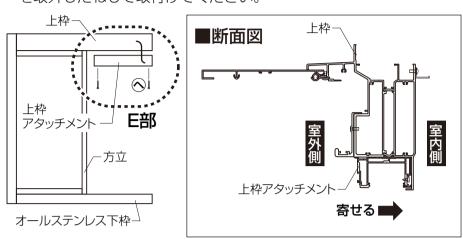
■先付けビードのコーナー部納まり

●組立ての際、コーナー部の先付けビー ドが正しく納まっているか確認して ください。先付けビードは、温度変 化による伸縮を考慮し、長めに設定 してあります。



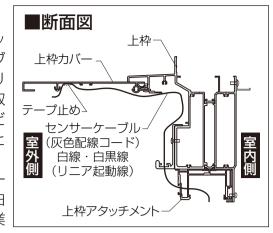
4上枠アタッチメントの固定

- ●◇のねじで、上枠アタッチメントを上枠に取付けます。
- ●上枠アタッチメントを室内側に寄せて取付けてください。
- ※リニアスライド仕様、タッチ / ノータッチ切替キー仕様以外の場合は E 部詳細図に記載の作業はありません。
- ※タッチ / ノータッチ切替キー仕様の場合、上枠のアース配線取付け 用ねじを取外し、上枠アタッチメントから出ているアース線(緑色) を取外したねじで取付けてください。



■ E部詳細図

- ※リニアスライド仕様の場合、上枠アタッチメントから出ているセンサーケーブル(灰色配線コード)、白線、白黒線(リニア起動線)は、リニアユニット取付けまでは上枠カバーにテープなどで仮止めしてください。(テープごと張付け直してください。)
- ※リニアスライド仕様 + タッチ / ノータッチ切替キー仕様以外の場合は白線、白黒線(リニア起動線)の作業はありません。



■イ部詳細図

- ①アース取付けねじを取 外します。
- ②アース取付けねじと アース線(緑色)を取 付けます。

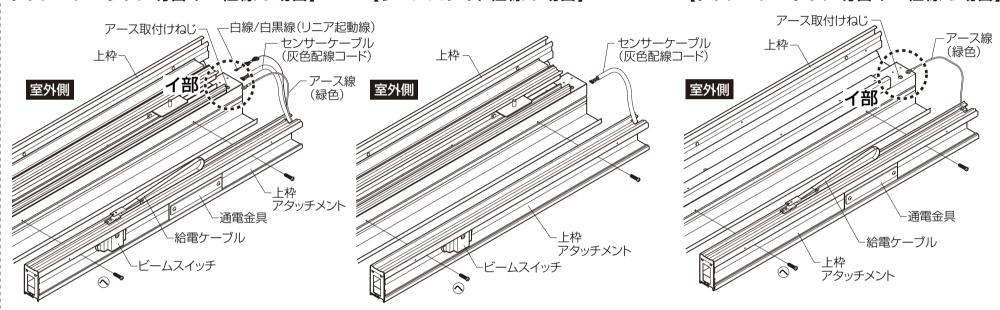


【リニアスライド仕様+

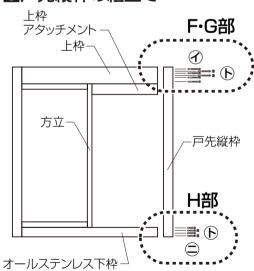
タッチ / ノータッチ切替キー仕様の場合】

【リニアスライド仕様の場合】

【タッチ / ノータッチ切替キー仕様の場合】



5 戸先縦枠の組立て

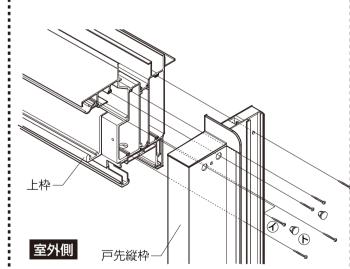


- お願い

※リニアスライド仕様、タッチ/ノータッチ切替キー 仕様の場合は、戸先縦枠と上枠を組立てるときに 配線コードを挟み込まないようにしてください。

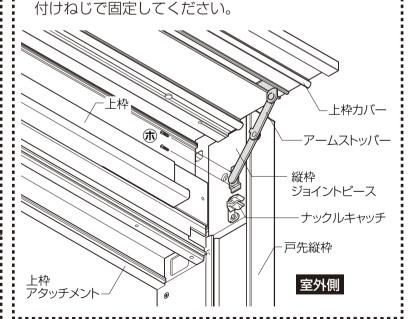
■ F 部詳細図

●戸先縦枠を上枠にねじで固定します。



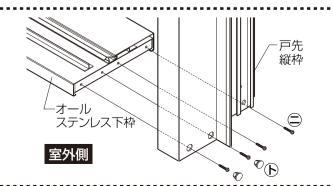
■ G 部詳細図

①枠の組立てが完了したら、上枠カバーを上に開けます。 ②上枠カバー裏面と戸先縦枠に取付いているアームストッパーを、戸先縦枠の縦枠ジョイントピースに、取



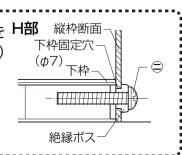
■ H 部詳細図

●戸先縦枠をオールステンレス下枠に ねじで固定します。



-- お願い

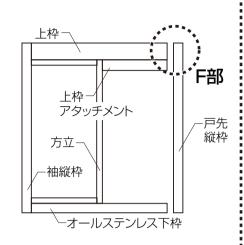
※ H 部の絶縁ボスを ^{H部} 縦枠断面 下枠固定穴(*φ 7*) 「^{枠固定穴 –} に入れてください。

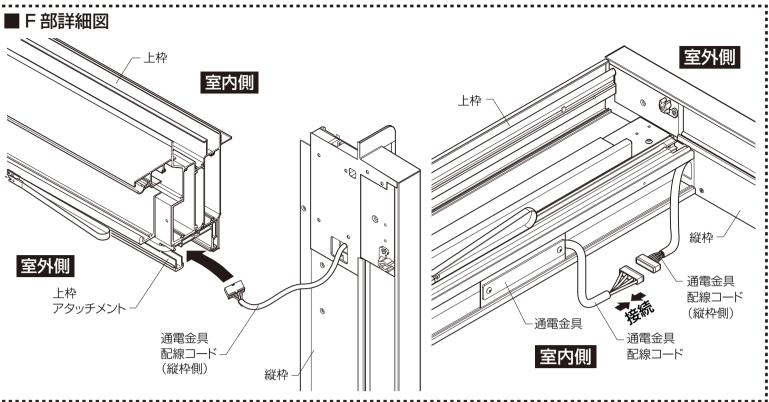


■タッチ/ノータッチ切替キー仕様時のお願い

●縦枠から出ている通電金具配線 コード(縦枠側)を上枠アタッチメ ント内の通電金具から出ている通 電金具配線コードと接続してくだ

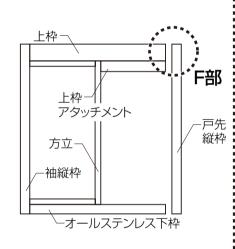
さい。

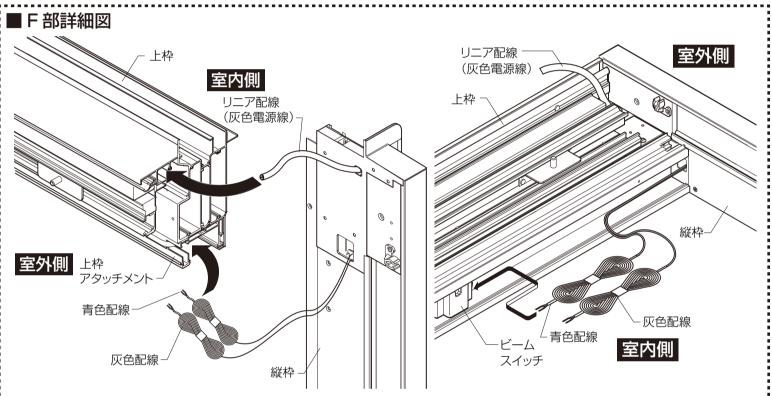




■リニアスライド仕様時のお願い

●青色と灰色配線(シールド線) を上枠アタッチメントに固定 してあるビームスイッチに取 付けます。

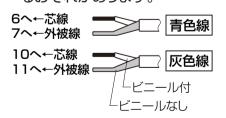


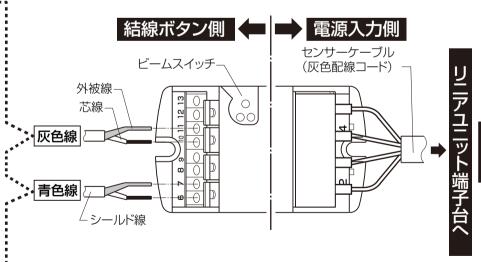


※リニアスライド仕様 + タッチ / ノータッチ切替キー仕様時の場合は、上記の 2 つの仕様時を合わせた接続および取付けになります。

■ビームスイッチへの配線方法

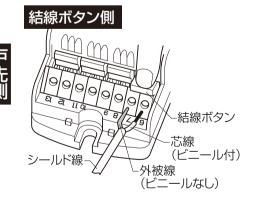
- ・青色線の芯線(ビニール付)を6へ ・青色線の外被線(ビニールなし)を7へ
- ・灰色線の芯線(ビニール付)を10へ
- ・灰色線の外被線(ビニールなし)を11へ それぞれ結線してください。
- ※結線を間違えると、配線故障の原因にな るおそれがあります。





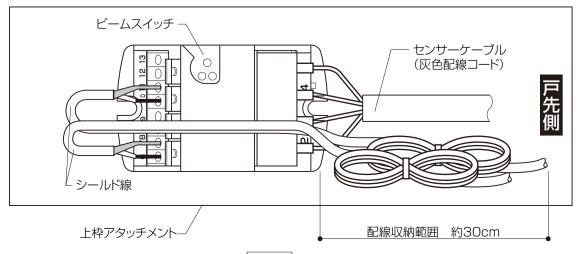
【結線ボタン側の配線手順】

- ①結線ボタンを指で押しながら、シー ルド線を差込み、指を離します。
- ②芯線と外被線を一緒に差込んでく ださい。



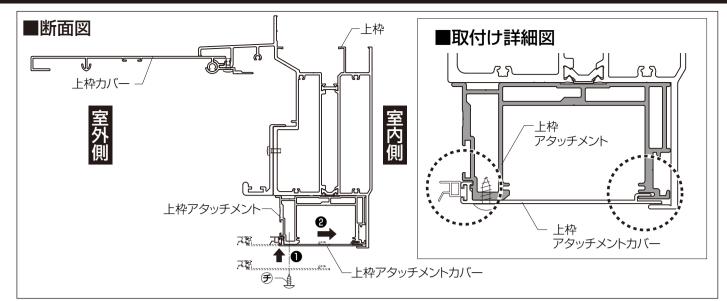
- お願い-----

- ※組立てのときに、配線コード を挟み込まないように注意し て組立ててください。
- ③接続および取付けが完了したら、 各配線コード、青色と灰色配線 (シールド線) を上枠アタッチメ ントの中に収納します。

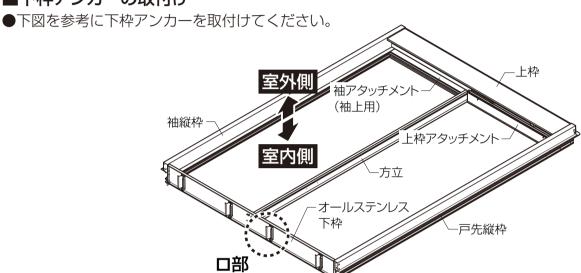


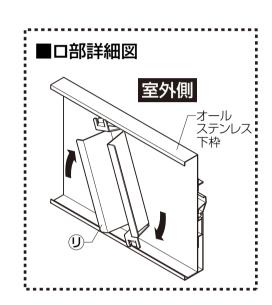
6上枠アタッチメントカバーの固定

- 多のねじで、上枠アタッチメントカバーを上枠アタッチメントに取付けます。
- ※上枠アタッチメントカバーのツメ部が 上枠アタッチメントの溝部に入るよう にスライドさせて取付けてください。 (■取付け詳細図参照)



■下枠アンカーの取付け



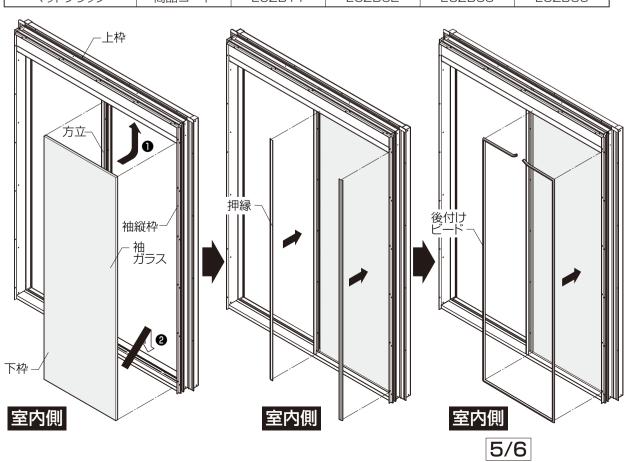


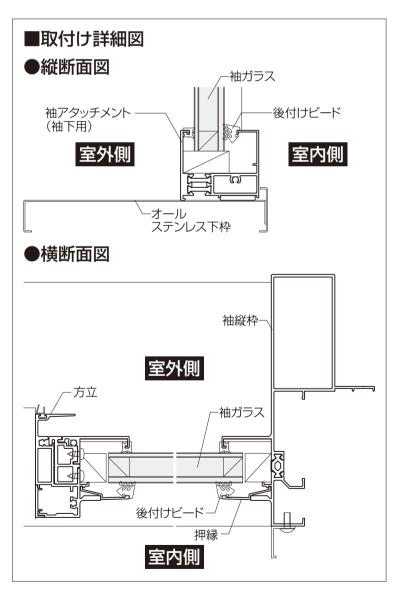
■袖ガラスの取付け

- ①袖ガラスを●・②の順にケンドンで差込みます。
- ②押縁を方立側と袖縦枠側に位置を合わせて、取付けます。
- ③袖ガラス・押縁が正しく取付けられているか確認してください。(■取付け詳細図参照)
- ④最後に後付けビードをはめ込んで、袖ガラスを固定します。
- ※別途手配の袖ガラス(PG)は、(表 -1)の後付けビードを手配し使用してください。
- ※別途手配の SG アタッチメント袖用をご使用される場合は「SG アタッチメント袖用取付け 説明書」に記載されている後付けビードの表を確認の上手配してください。

■袖ガラス用後付ビード(表-1)

		19mm 用	20mm 用	21mm/21.8mm/22mm用	22.8mm 用
		3+A12+4	4+A12+4	乳白色ガラス(規格品)	ミストガラス(規格品)
枠色	ガラス厚			4+A12+5	4+A12+6.8
				3+A12+6.8	
				5+A12+5	
クリアランス寸法		8mm	7mm	6mm/5mm	4mm
姿図					3
ナチュラルシルバー F	商品コード	ECZK11	ECZK32	ECZK33	ECZK35
マットブラック	商品コード	ECZB11	ECZB32	ECZB33	ECZB35





■ドア本体への部品の取付け順序

- ●吊車、ハンドル(把手)戸先内外錠を右図の番号順(**①**~**③**)に取付けます。詳細はそれぞれの取付け説明書をご覧ください。
- ※把手、戸先内外錠を取付ける時は、取付け部分の養生シートをはがしてください。
- ※リニアスライドの場合は、リニアユニット取付け後にしかドア本体 の建込みはできません。

